

井坂 しんや

横須賀に県政の光りを

市議4期16年の
経験を生かし

市民の声を 県政に届けます

4期16年の市議会議員としての活動の中で、市の財政力を生かし、市民生活最優先、平和で安心できる地域、社会保障の充実とお互いが助け合う地域をめざして活動してきました。

県は財政難を理由に福祉予算を削っていますが、県の財政力をもっと市民・県民生活最優先に変えることができます。私は、県政の光を横須賀にもたらすために全力でがんばります。

【プロフィール】

- 現在、市議4期、総務常任委員、党市議団長。党市委員会委員長、党県委員。
- 法政大学卒、障害者施設指導員、民主青年同盟県委員など歴任。
- 長沢中学校同窓会会長、県立横須賀大津高校バスケットボール部OB会役員。
- 家族は妻と2女1男。
住所：岩戸3-5-7
- ブログ<http://isaka-shinnya.cocolog-nifty.com/blog/>

日本共産党

県議会に 日本共産党議員が どうしても必要です



首都直下大地震シンポジウムを開催

平田直東大教授を招いてのシンポジウムでコーディネーターを務める



議会できびしく追及、市民にしっかり報告



東日本被災地支援

宮城県石巻市へ



ブラック企業根絶

お仕事実態調査アンケート活動



井坂さんのこと



以前、若い友人から学ぶことはない、と思いがっていたが、そうではないことに思い至ったのは、井坂さんと親しくお付き合いするようになってからだった。

2001年から2005年の5年間続いた、高層マンション建設計画に対する反対運動で、彼のお力を借りた。彼は、日本共産党の同僚とともに奔走して、反対運動の成功に多

大な功勞をあげられた。その後10数年、お付き合い願っている。

われわれ無党派平和主義者を自任する連中は、それだけでなくも功を焦って、目の前の目的に向かって一直線に、視界が狭いまま突っ走りがちだ。彼は違う。

「目的を同じくする人はいろいろな場所にいる。そういう人たちが集まれば大きな力になる。少しだけ、回り道をしてもいいのでは…」

常々、彼はこう言っている。

該博な知識と天馬空を行く行動力、そして広漠たる包容力……。神奈川県に絶対に必要な人材は、彼をおいて他にない。

安心
できる

市議4期16年
市議団長の

井坂しんや

とともに



子育ても、老後も 安心の社会を

県は、福祉予算を削り、大切な県有施設を廃止。福祉、保育などの施設の県営水道料金減免制度をなくすなど、県民不在となっています。横須賀市民の声を県政に届け、県・市の力を合わせ願いを実現させましょう。

希望ある住みよい横須賀へ
原子力空母「**ノ**」

基地・平和

- 原子力空母の母港返上、基地の縮小・撤去
- 原子力艦船放射能事故対策の見直し、強化
- 米兵犯罪の根絶、被害者支援

防災・環境

- 地震・津波対策の抜本的強化
- 傾斜地の防災対策強化
- 緑・自然環境の整備と保全
- 県営・市営住宅の改修、増設

地域経済

- 県も住宅リフォーム助成制度の実施
- 公契約条例の創設
- 中小企業予算の増額
- TPPノ、地元農業を守り支援強化

教育・子育て

- 医療費は中学卒業まで無料に
- 少人数学級の実現
- 県力も発揮させ、中学校給食の実施を促進
- 私学助成の増額・拡充
- 現場意見を尊重した教科書採択

暮らし・福祉

- 国保料の引き下げ
- 介護保険・利用料の減免
- 特別養護老人ホームの増設
- 障がい者の就労・日常生活の支援拡充

爽やか・誠実な政治家 — 井坂しんや

横須賀市議4期を務め、他議員からも信頼される爽やかで誠実な人柄。党市議団長として、政策提案、市民との共同、市政を動かす先頭に。教育・福祉、防災・環境、基地・平和、財政問題の論客。障害者施設で働いた経験があり、福祉の心で県政改革に力を発揮できる実行力のある人。3人の子育て中の「育メン」パパ。

みなさんの声を県政に届け、実現します

共同の力で前進 — 日本共産党

悪政とキツパリ対決、対案を示し

所得を増やし、景気回復 消費税増税ストップ

国民所得増など格差是正。富裕層・大企業への応能負担で消費税に頼らない社会保障拡充を。

「ブラック企業」を根絶 正社員があたり前に

「生涯ハケン」「正社員ゼロ」社会への労働法制改悪を許しません。

集団的自衛権行使を認めない 憲法9条を守りいかす

憲法解釈変更で「海外で戦争する国」への暴走にストップを。特定秘密保護法は廃止を求めます。

自然エネルギー社会を 原発即時ゼロ

「核のゴミ」を将来世代に残さないためにも、原発即時ゼロを。